

血液の話

「血液」というと液体をイメージしがちですが、血液中の45%は血球という有形の細胞成分で占められています。血球には酸素の運び屋である《赤血球》、侵入してきた細菌やウイルスを攻撃する《白血球》、外傷などの出血時に集まって出血を防ぐ《血小板》などがあります。残りの55%が液体成分の《血漿》で、これも栄養素を運ぶ大切な役割を担っています。



《赤血球》

●赤血球は核をもたず、中央がくぼんだ円盤状をしています。この赤血球成分のほとんどを占めているのがヘモグロビンです。ヘモグロビンは、鉄を含む「ヘム」と、「グロビン」というたんぱく質からできてきていて、酸素と結びつくのは「ヘム」の部分で「ヘム鉄」と呼ばれ、全身に酸素を行きわたらせる役割をしています。血液が赤いのはこの「ヘム」が赤色素をもっているからです。

●赤血球が減少すると、各細胞に充分な酸素が行き渡らなくなり、動悸、息切れ、めまい、頭痛、けん怠感、などが現れてきます。これが「貧血」です。貧血の原因は赤血球の減少による鉄分不足以外に、腎臓や肝臓の機能不全、ガンによるもの、などもありますので、症状が続くようでしたら病院で精密検査を受けることをおすすめします。



《白血球》

白血球は、体内に侵入した細菌やウイルスなどに対する免疫機能を担う血球です。白血球にはいくつも種類があり、それぞれ①細菌などの異物が侵入した時、消化・殺菌・溶解させる働き。②毒素の中和やアレルギー反応に関係する働き。③マクロファージに変化して老廃物や異物を処理する働きがあります。そして、よく耳にするリンパ球は免疫反応に中心的に関与している白血球です。リンパ球にはT細胞、B細胞、ナチュラルキラー(NK)細胞などの種類があり、連携して働きます。



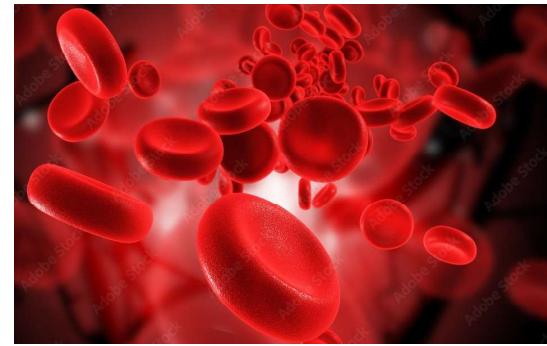
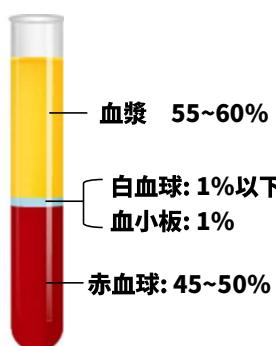
《血小板》

細胞核を持たない円盤型の細胞です。血管が損傷を受け、穴ができるときに損傷部分で固まり、穴をふさいで出血を止めるという重要な役割を担っています。

《血漿》

さまざまな栄養素を含んだ溶液で、栄養成分を体内の各組織へ運び、そこで生じた老廃物を運び去る働きをします。また血圧の維持にも役立ちます。

血液を試験管に入れて遠心分離すると、上のほうに黄色い液体成分ができます。これが血漿です。血漿には●たんぱく質(アルブミン、フィブリノゲン、免疫グロブリン)●脂質・糖類(グルコース)●無機塩類(カルシウム、ナトリウム、カリウム、マグネシウム、鉄、銅、リン等)など、沢山の栄養成分が含まれています。



血液型・A/B/O/AB

「血液型」には非常に多くの種類がありますが、私たちが日常的によく耳にする血液型は「A.B.O式血液型」と呼ばれるものです。赤血球の表面にある抗原の違いによってA, B, O, ABの4種類に分類されています。血液型は輸血を行うときにもとても重要です。異なる血液型の血液を輸血してしまうと、アレルギー反応のような副作用が起きるからです。血液には抗原を攻撃する成分(抗体)が含まれており、例えばA型の人にB型の血液を輸血すると、B型の血液に含まれる抗体がA型の抗原を攻撃してしまうのです。そのため、輸血は同じ血液型同士で行うのが大原則です。ただし、O型の血液だけは、他の血液型の人に輸血してもこうした反応が起きません。O型の赤血球には抗原がないため、他の血液型の血液に含まれる抗体から攻撃されることがないのです。そこで、緊急時に限っては、血液型にかかわらずO型の血液を輸血する場合があるのです。



参考資料 : *contents/aginglabo/shoujou/08/
[*kracie.co.jp/ph/k-suisinkai/ketsueki](http://kracie.co.jp/ph/k-suisinkai/ketsueki)

おすすめサプリメント！

Ginkgo CoQ10 Max
SRP\$84/ 90 caps



血管、血液の健康に
是非お役立て下さい



SRP\$40
60 caps

Vitamin C+
SRP\$16
100 tabs